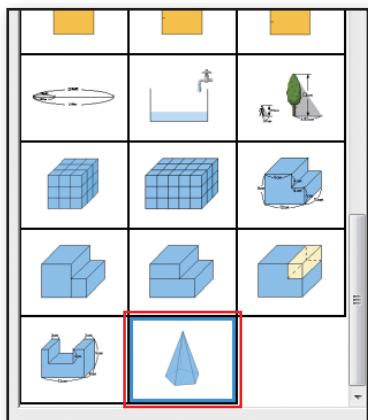




# 花子で作った図形を 教材スタジオに部品登録しよう

教材  
スタジオ



花子で教材スタジオにない部品を作成したら、教材スタジオに部品として登録してみましょう。いったん部品として登録してしまえば、何度でも再利用が可能。教材スタジオで作れるプリントのバリエーションが広がります。



コネタくんからのアドバイス!

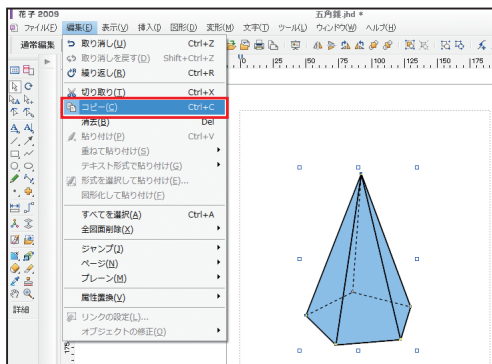
オリジナルの部品だけを集めた部品ファイルも作成しておく、登録した部品を探す時に便利だよ。

## 花子で図形をコピーする

- 1 花子で作成した図形を選択し、[編集-コピー]を選択します。



[Ctrl] + [C] キーを押すと、素早くコピーできます。




## 教材スタジオに部品を登録する

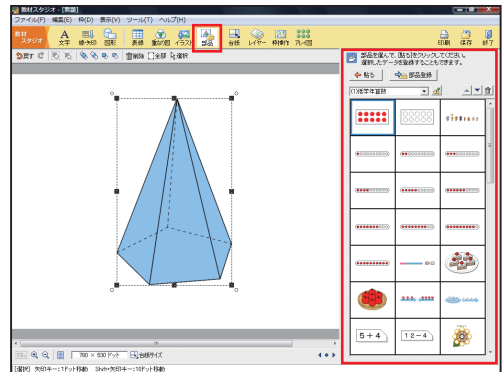
- 1 教材スタジオを起動し、[編集-貼り付け]を選択します。





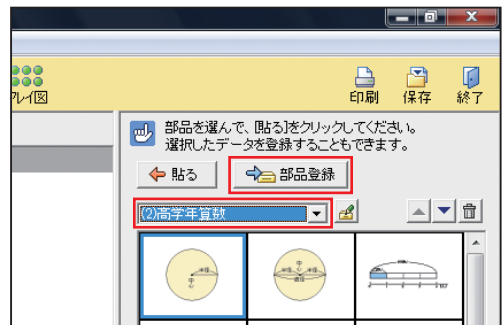
[Ctrl] + [V] キーを押すと、素早く貼り付けできます。



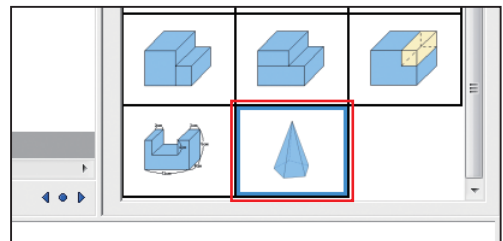
- 2** 図形が貼り付いたのを確認したら、コマンドバーの  [部品] をクリックし、部品設定画面を表示します。




- 3** 部品ファイル名の右端の  をクリックし、部品ファイルを選択して  部品登録 をクリックします。



- 4** 部品ファイルに、図形が登録されたのを確認します。



### One Point

 [部品ファイル作成] をクリックすると、新しい部品ファイルを作成して部品を登録できます(「ちょこっとアレンジ!」「新しい部品ファイルを作成する」参照)。



### One Point

登録された図形は、クリックするだけで貼り付けでき、何度も利用できます。

## ちょこっとアレンジ!

### 新しい部品ファイルを作成する

使う目的や種類ごとに、新たな部品ファイルを作成できます。オリジナルの部品を登録する部品ファイルを作成しておく、登録した部品を探しやすく便利です。

- 1 コマンドバーの  [部品] をクリックし、部品設定画面を表示します。
- 2 部品ファイル名の右にある  [部品ファイル作成] をクリックします。
- 3 [部品ファイル作成] ダイアログボックスで [新規作成] をクリックします。
- 4 [部品ファイル新規作成] ダイアログボックスで部品ファイル名を入力して [OK] をクリックし、[部品ファイル作成] ダイアログボックスに戻ったら [閉じる] をクリックします。

